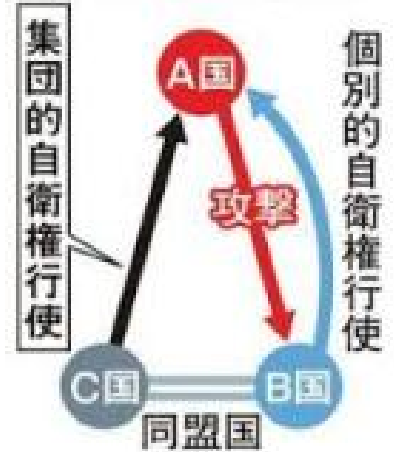


## ◇本会議で、「意見求める請願」を不採択！

松阪市議会は6月定例会が、7月11日に再開し、「集団的自衛権行使容認の閣議決定について政府への意見書を求める請願」は、賛成少数で不採択となった。

本会議では、真政クラブ、公明党、あかつき会が反対の立場から、無党派2名、共産党が賛成の立場で討論しました。この請願は、集団的自衛権行使容認の閣議決定を白紙にもどすよう政府に求める意見書の提出を松阪市議会に求めるもの。公明党を代表して、松岡からは「日本が戦争に参加できるのではないかというのは、全くの誤解。自国防衛が大前提」と言及し、賛成派討論の後、1人が退席し、議長を除く26人で採択が行われ、賛成11人、反対15人で不採択と決しました。



### 6月定例議会

## ◇松阪市議会松岡つねおの一般質問より

質問

「医療・介護総合確保推進法」の成立で、高齢者世帯、一人暮らし世帯の実態と将来予測、介護の需要予測について、松阪市の現状は？

答弁

松阪市の人口は年々減少傾向。高齢者人口において H23 年と H25 年を比較すると 6,2%の増、全国平均より高く、三重県とほぼ同水準。一人暮らし高齢者も 23 年と 25 年を比較すると 4,333 世帯から 4,859 世帯へと 526 世帯の増である。

質問

学校における食物アレルギー対応についての「ガイドライン」徹底のための松阪市の状況をお教え下さい？

答弁

「ガイドライン」に基づいた対応については、毎年文書で通知するとともに、「校長会」や「学校給食担当者会議」・「食育担当者会議」および「学校給食センター運営会議」でも説明を行い、周知徹底を行っているところであります。

質問

地域で、医療・介護・福祉をどのように提供していくのか？

答弁

一人暮らしの高齢者世帯、高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者の世帯が増加、在宅患者に対する自宅への訪問診療や訪問看護の充実を目指して、医療関係者と介護従事者との情報連携や医師同士の情報連携などを進める。

質問

雨水利用促進法、水循環基本法ができ、雨水貯留施設設置の家庭への助成金制度へのご見解は？

答弁

下水道接続により不用の浄化槽清掃をし、一時貯留タンクとして活用することが考えられ、今後の施策、国の援助など、取り組める部分は取り組んでいきたい。